

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 福井県鯖江市
本事業の担当部局名 健康福祉部こどもまんなか課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業							
区分	一般メニュー							
関連事業メニュー	1.1.1 結婚支援センターに関する取組							
個別事業名	鯖江市ふく恋マッチングシステム登録料助成事業					新規/継続 (一般財源での 実施も含む)	継続	
実施期間	令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	令和7年度	
総事業費(A)(円)	120,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	120,000	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	120,000							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	120,000	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	120,000	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	0	0	0	0		120,000	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0		120,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
	----	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 「鯖江市こども計画(令和7年度から令和11年度までの5年間)」において、今後の子育て政策の具体的な方向や取り組み内容について定め、鯖江市デジタル田園都市構想総合戦略を市政の最上位計画とし、鯖江市が推進しているSDGsの理念を反映しつつ、関連する分野別計画と連携しながら計画を進める。過年度に引き続き婚姻件数の増加を図るべく、結婚・婚活支援を継続するほか、今年度より移住・定住へとつなげる出会い創出事業も展開する。</p> <p><本個別事業の位置付け> 県および県内全市町で運営するふくい結婚応援協議会が管理する「ふくい婚活サポートセンターマッチングシステム」登録者負担金の助成を導入し、婚活支援を推進する。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	マッチングシステム登録者負担金の助成	結婚を誠実に希望する市内在住の20歳以上の男女を対象に、ふくい婚活サポートセンターマッチングシステムの登録料の助成を行う。 システムの利用は登録から2年間有効で、登録料が1万円必要となる。 市民の登録にあたっては、登録料の支払を半額の5千円とし、残りの5千円は市がふくい婚活サポートセンターに支払う形をとり、間接的に市が登録料の半額助成を行う。なお、登録後助成対象外であることが判明した場合は、追加で登録者に対し残りの5千円の支払いを求める。 登録料の助成にあたっては、登録時に市内に住民登録があること・市税の滞納がないことの2点を市が確認し、					
	2							
	3							
<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> マッチングシステムの市内登録者数は増加傾向にある。引き続きマッチングシステムの出張登録会を実施するなど、登録者数の増加につながる啓発活動を行う。</p>								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	婚姻件数		件	300 (令和8年)	277 (令和6年)
	0歳児の人口		人	500 (R9. 1. 1時点)	461 (R7. 1. 1時点)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1. 52 (令和5年)	
	婚姻件数		件	277 (令和6年)	
	婚姻率			4. 1 (令和6年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	ふく恋マッチングシステムの市内登録者数	人	140 (R9. 3. 31時点)	128 (R7. 3. 31時点)
	②	ふく恋マッチングシステムの年度登録者数	人	60 (R8年度)	52 (R6年度)
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%		
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	④	成婚者数のうち、ふく恋マッチングシステムを用いて成婚した市内在住者	人	10 (令和8年度)	7 (令和6年度)
	⑤				
	⑥				
	⑦				
⑧					